

償却資産申告書の記載例

申告の年度を記載してください。

個人の場合は個人番号(12桁)  
法人の場合は法人番号(13桁)  
を右詰で記載してください。

「8」から「14」までは、それぞれ該当する方を○で囲んでください。  
「8」が有の場合は「短縮耐用年数承認書の写」、  
「9」が有の場合は「増加償却の届出書の写」を添付してください。

令和〇〇年度  
償却資産申告書(償却資産課税台帳)

二十六号様式(提出用)

※所有者コード

受付印  
令和〇〇年 1 月 25 日  
(あて先) 孺恋村長

所有者の住所(法人の場合は本店所在地)を記載してください。法人で納税通知書の送達先が本店所在地以外の場合

住所 (フリガナ) ツマゴイムラオオアサオオエ  
1 住所 孺恋村大字大前110番地  
電話 0279-96-0511

所有者 (フリガナ) ツマゴイムラヤクバ  
2 氏名 (株) 孺恋村役場  
法人にあってはその名称及び代表者の氏名  
代表取締役 孺恋 太郎  
屋号

申告書の作成を税理士等に依頼されている場合に記載してください。

3 個人番号  
又は法人番号 0  
4 事業種目 電子機器製造業  
(資本金等の額) ( 15 百万円)  
5 事業開始年月 昭和63 年 1 月  
6 この申告に  
応答する者の  
係及び氏名 経理部 経理係  
孺恋 花子  
電話 0279-96-0513  
7 税理士等の  
氏名 孺恋 一郎  
電話 0279-96-0516

8 短縮耐用年数の承認 有・無  
9 増加償却の届出 有・無  
10 非課税該当資産 有・無  
11 課税標準の特例 有・無  
12 特別償却又は圧縮記帳 有・無  
13 税務会計上の償却方法 定率法・定額法  
14 青色申告 有・無

資産の種類	取得価額		償却額		15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地
	前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	計((イ)-(ロ)+(ハ))(ニ)	
1 構築物	700,000	200,000		500,000	① 三原679番地 ② ③
2 機械及び装置	1,500,000		300,000	1,800,000	
3 船舶					
4 航空機					16 借用資産 (有・無) 孺恋リース(株)
5 車両及び運搬具					
6 工具、器具及び備品	500,000	100,000	500,000	900,000	17 事業所用家屋の所有区分 自己所有・借家
7 合計	2,700,000	300,000	800,000	3,200,000	

すでに申告してある償却資産の取得価額を資産の種類別に記載してください。

(イ)に含まれる償却資産のうち前年中に減少した資産の合計額を資産の種類別に記載してください。

前年中に増加した償却資産(申告漏れとなっていた資産を含む)の合計額を資産の種類別に記載してください。

孺恋村内の資産の所在地を記入してください。なお、資産の所在地が「1.住所」と同じ場合は記入不要です。

リース資産(家屋・自動車を除く)がある場合は記載してください。

資産の種類	※評価額(ハ)	※決定価格(ト)	※課税標準額(フ)
1 構築物			
2 機械及び装置			
3 船舶			
4 航空機			
5 車両及び運搬具			
6 工具、器具及び備品			
7 合計			

電算処理方式により全資産申告される場合以外は、記入不要です。

18 備考(添付書類等)

- ・前年中の資産の増減がない方は、「資産の増減なし」と記載等してください。
- ・資産のない場合は、「該当資産なし」と記載等してください。
- ・廃業・解散・転出等された場合は、「廃業・解散・転出等の旨とその年月日」を記載等してください。
- ・前年中に所有者の住所、氏名又は名称等に異動があった場合は、旧住所、旧氏名又は旧名称と異動年月日を記載してください。

# 種別別明細書(増加資産・全資産用)の記載例

令和 ○○ 年度

申告の年度を記載してください。

所有者名を記載してください。

用紙の枚数(何枚のうちの何枚目か)を記載してください。

## 種別別明細書(増加資産・全資産用)

第二十六号様式別表一(提出用)

所有者コード		所有者名														
※ 記入不要です。		(株) 孺恋村役場														
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			(イ) 取得価額 円	(ロ) 耐用年数	(ハ) 減価残存率	(ニ) 価格 円	課税標準の特例		課税標準額 円	増加事由	摘要
					年号	年	月					率	コード			
01	2		通信業用設備	1	H	00	6	300,000	9					1・2		
02	6		パソコン	2	H	00	10	500,000	4					3・4	○○町より	
03														1・2		
04														3・4		
05														1・2		
06														3・4		
12														1・2		
13														3・4		
14														1・2		
15														3・4		
16														1・2		
17														3・4		
18														1・2		
小計				3				800,000								

記入不要です。

該当資産の名称等を資産の種類順に記載してください。

資産を取得した年月を記載してください。

取得価額と法定耐用年数を記載してください。圧縮記帳は認められていませんので圧縮前の取得価額を記載してください。

自社電算機により全資産申告される場合以外は、記入不要です。

該当する増加事由の番号を○で囲み、摘要欄に必要事項を記載してください。  
1. 新品取得  
2. 中古品取得  
3. 移動による受入れ  
4. その他

数字で記載してください。  
構築物→「1」  
機械及び装置→「2」  
船舶→「3」  
航空機→「4」  
車両及び運搬具→「5」  
工具、器具及び備品→「6」

注意「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 移動による受入れ、4 その他いずれかに○を付けてください。

# 種類別明細書(減少資産用)の記載例

申告の年度を記載してください。

所有者名を記載してください。

用紙の枚数(何枚のうちの何枚目か)を記載してください。

令和 ○○ 年度		種類別明細書(減少資産用)										所有者名		1枚の内	
所有者コード ※		記入不要です。										(株) 嬌恋村役場		1枚目	
行番号	資産の種類	抹消コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額 円	耐用年数	申告年度	減少の事由及び区分				摘要
					年号	年	月				1売却 3移動	2減失 4その他	1全部 2一部		
01	1	123	ブロックペイ	1	H	00	3	200,000	15		1・2	3・4	1・2		
02	6	456	ロッカー	3	H	00	11	100,000	6		1・2	3	4	1・2 〇〇町へ移設	
03											1・2	3・4	1・2		
04															
05															
06															
07															
08															
09															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															
小計				4				300,000							

種類別明細書(申告資料)を参考に前年中に減少した資産を記載してください。

記入不要です。

該当するものを○で囲んでください。

減少事由の補足等必要事項を記載してください。

第二十六号様式別表二(提出用)